

令和2年度 学力向上1校1プラン

学校名	加賀市立金明小学校	校長名	三部 健春 印
		記載者名	島屋 早苗

「わかる授業」を創るための学力向上重点取り組み

教科・学年の壁を越えて、授業改善において共通実践する内容〈学習指導〉		
「わかる授業」を創るために、目標達成を意識し、学びの自覚につながる振り返る活動を充実させる。		
<p>① 単元及び1時間の目標を明確にし、児童と共有することで、課題を意識させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業のはじめに、課題を板書する。 ・学習課題の設定に際して、目標達成につながるものとなるよう、学習指導要領解説に基づいた教材研究を行い、本時の目標を適切にとらえる。 <p>② ねらい達成（「わかった!」「できた!」）の手立てを実践する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えの変容・深まりが意識できるよう授業を組み立てる。 ・効果的な学習活動・学習形態を工夫する。（ペア・グループ等） ・<u>ICTを効果的に活用する。</u> <p>③ <u>毎時間、振り返る活動を行う。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に対する適切なまとめを行う。（学習課題と整合） ・個に戻る活動や振り返りを位置づけ、「何をどのように学んだのか」「何ができるようになったか」自身の考えの広がり深まり、新たな気づきを整理し、学びの自覚につなげる。 ・授業の終わりに、児童を価値づけたり、次時の学習意欲につなげたりする意図的な働きかけを行う <p>④ 児童の学び・振り返りを見取り、指導に生かす。</p>		
※ <u>太字下線</u> は、今年度の重点事項		
年度当初の現状	中間期（9月）末に目指す児童生徒の姿〔目標〕	年度末に目指す児童生徒の姿〔目標〕
<ul style="list-style-type: none"> ・授業のはじめに、ねらいを明確に示している。 ・しかし、タイムマネジメントがうまくいかず、振り返りまでいかない時がある。 ・ねらいに沿った振り返りができる児童が少なく（わかったことのみ・浅いもの・楽しかったなど）、学びが自覚されているとは言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・何がわかったか、何ができたか意識し、表現できる。 ・自分の考えを合わせて表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいに沿った振り返りができる。 ・自分の考えの変容や深まりが表現できる。 ・友達と自分の考えを比較して表現できる。 ・分からないこと、さらなる疑問を見つけて表現できる。
共通実践の成果を検証方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の振り返り（ノート・発言など） ・児童アンケート 		

※中間期（9月）末に、共通実践を振り返り、成果を踏まえ、必要に応じて共通実践する内容を見直す。また、年度末に目指す児童生徒の姿〔目標〕を再設定する。

○中間期（9月）末の見直し ※9月に記入する。

教科・学年の壁を越えて、授業改善において共通実践する内容 の見直し	年度末に目指す児童生徒の姿 〔目標〕